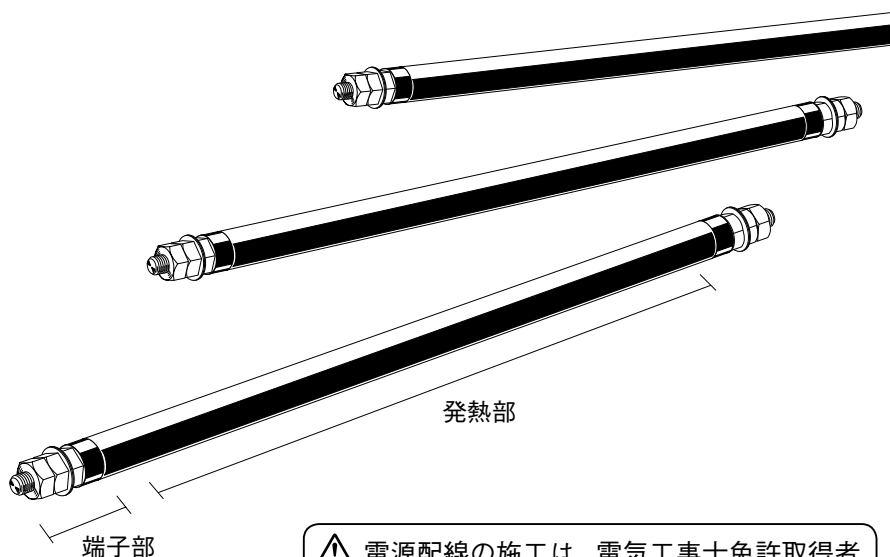


ご使用上の注意説明書


ヒーターを正しく安全にお使いいただくために
必ずお守りください

ご使用前にこの「注意説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

高温用ヒーター



⚠ 電源配線の施工は、電気工事士免許取得者の
監督下で行ってください。

 株式会社 八光電機

警告

●ヒーターを改造しない。

ヒーターの形状を変えたり部品を溶接したりすると、漏電・感電の原因になります。



●端子部は常温雰囲気で使用する。

ヒーターの端子部を高温下で使用すると、火災・感電の原因になります。



●風呂場等の高湿度雰囲気で使用しない。

感電・故障の原因になります。



●引火性ガス雰囲気中で使用しない。

爆発・火災の原因になります。



●ヒーターには素手で触らない。

赤熱していなくても、火傷の原因になります。



●次のような時は使用しない 火災・感電の原因となります。

- ・ヒーターに可燃物がふれる恐れのある場合。
- ・ヒーター表面に異物が付着している場合。
- ・ヒーターが断熱材等の中に入ってしまう場合。



●アースを必ず取付ける。

ヒーターを取付けた筐体から、アースを取って使用してください。守らないと、漏電・感電の原因になります。



●正しい電源電圧で使用する。

表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因になります。国外で使用する場合は、必ず電源電圧を確認してください。



- ヒーター電源コードの接続は圧着端子を使用して確実にしめつける。

圧着端子を使用しないと、火災・感電の原因になります。



注意

- ヒーターの交換時、通電直後のヒーターには素手で触らない。

火傷の原因になります。

取りはずしたヒーターをすぐに可燃物の上には置かないでください。火災の原因になります。



- 端子部分には水をかけない。

端子部分は防滴、防水構造ではありません。端子部分に水がかかり、そのまま使用すると、感電・漏電の原因になります。



- ヒーターの交換は電源を切ってから行う。

ヒーターの交換は電源を切って、発熱部が冷めてから行ってください。守らないと感電の原因になります。



- 保管する場合は1年未満にしてください。

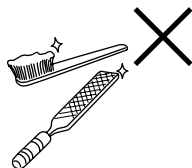
保管が必要な場合は、常温・常湿雰囲気中で密封容器に入れ保存してください。守らないと、感電・漏電の原因になります。ヒーター端末部には、シリコン系のシール剤を使用しています。長期保管すると、吸湿により絶縁劣化する場合があります。



お願い

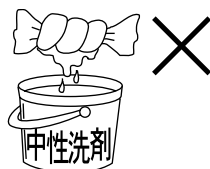
●発熱部のお手入れ

発熱部のお手入れの際は、電源を切って常温になってから行ってください。ヒーター表面に付着物がある場合は、ただちにプラスチックなどでこすって清掃してください。ブラシ・ヤスリ等の金属では行わないでください。



●端子部のお手入れ

端子部のお手入れは、電源を切ってから行ってください。ほこり等がある場合は、掃除機できれいにしてください。拭き取る場合は、空拭きできれいにしてください。水または中性洗剤に浸した布は使用しないでください。



アフターサービス

●ご不明の点がありましたら

お買い求めの販売店または、別紙「支店・営業所・販売会社所在地一覧」をご覧ください。お近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社八光電機

営業本部

本部・東京支店 〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9 TEL(03)3464-8500 FAX(03)3464-8539
大阪支店 〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 TEL(06)6453-9101 FAX(06)6453-5650

生産本部 本社工場 〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1486

ホームページアドレス www.hakko.co.jp